

統合成果データベースへ KAKEN & JSTプロジェクトデータベース

国立情報学研究所

学術基盤推進部学術コンテンツ課

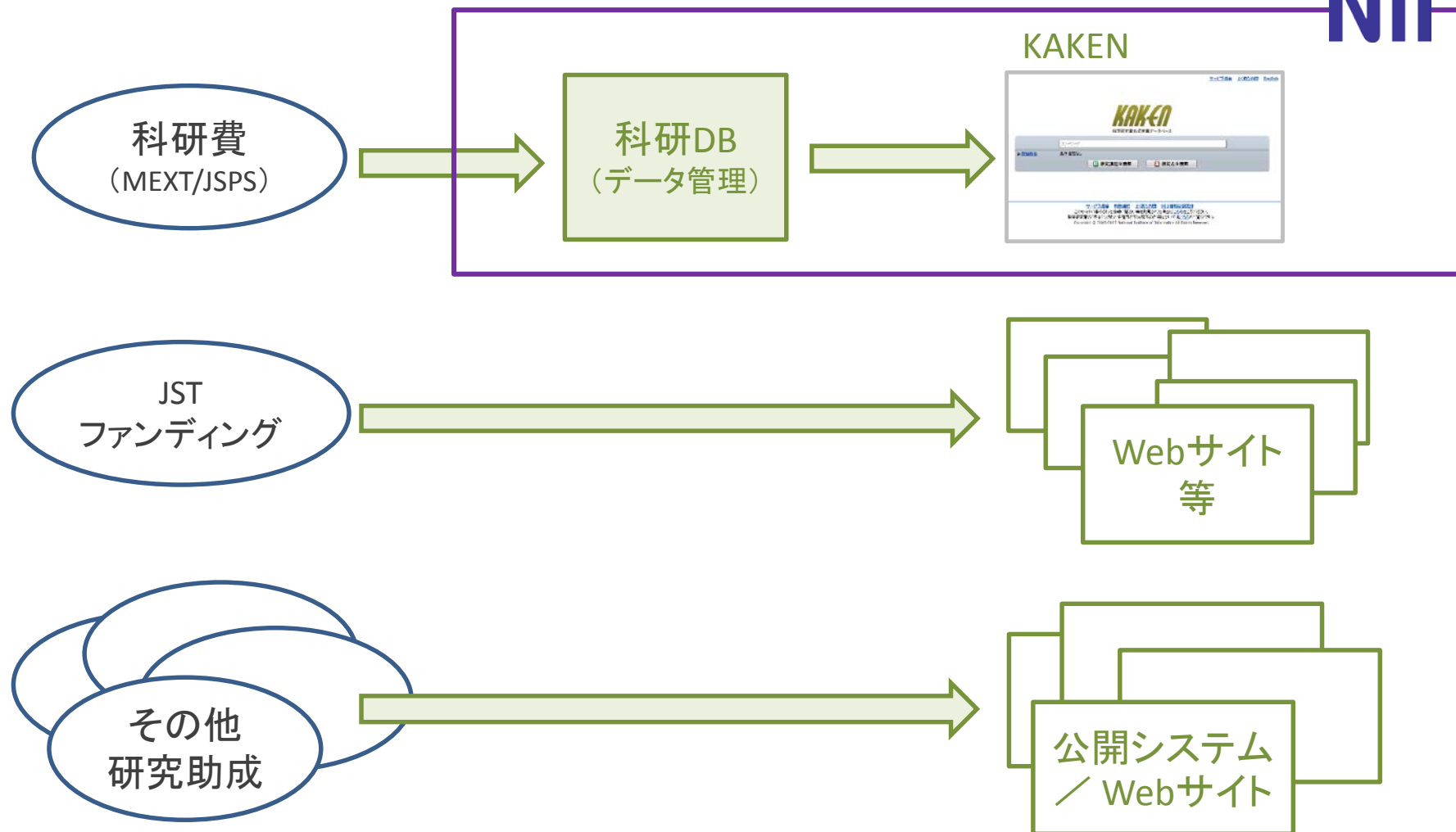
研究成果整備チーム(成果担当) 片岡 真

研究助成成果の公開(過去)

研究助成機関

データ収集

成果の公開



ビッグデータ

▶ 条件再設定 条件指定なし

研究課題を検索 研究者を検索

検索結果: 332件中 1-20 を表示

関連キーワード

1 2 3 4 5 6 ... 17 次へ

イメージセンサ
次世代シークエンサー
情報工学

CSVで出力 実行

20件ずつ表示 配分額合計:多い順 表示

現代日本における若年層のライフコース変遷
石田 浩

研究期間: 2010年5月31日
研究分野: [社会学](#) / [社会学](#)
キーワード: 格差 / 社会学
研究概要: 本研究は、若年層のライフコース変遷を捉え、社会・経済的格差の形成過程を明らかにする。平成25年度から2007年の第11次社会科学研究費助成事業(2)前年度まで

[2013年度 研究実績報告書](#)

...石田浩: "大慶義塾大学 韓国 佐藤博佳 存と共有(招待)"
"Dropout from

MDS原因遺伝子の同定と解析を通じたがん発症メカニズムの解明
稲葉 俊哉

研究期間: 2010年6月23日
研究分野: [多方向かつ段](#)
研究種目: [新学術領域研究](#)
キーワード: 7番染色体欠損 / 骨髄性白血病
研究概要: 正常造血細胞の分化・増殖を制御する遺伝子発現を解析する。ゲノム制御変異を解析し、細胞分化を促進する。提供した。(1)MDSの発症メカニズムを解析し、正常/異常(MDS)の境界を明らかにする。画の枠内で...

細胞機能解明のためのイオン・蛍光マッピング
澤田 和明

研究期間: 2012年5月31日～2017年5月31日
研究分野: [電子デバイス・電子機器](#) / [電子デバイス・電子機器](#)

研究種目: [基礎研究\(S\)](#)

データ形式

KAKENの概要

- 科研費の研究課題・報告書を公開するデータベース
- 国立情報学研究所が、文部科学省、日本学術振興会と協力して作成・運用

データ数

- 研究課題: 79万件(+約7万件/年)
- 報告書数: 148万件(+約10万件/年)
- 発表文献: 700万件(+約40万件/年)

アクセス数

- 検索: 400～500万回/年
- 詳細表示: 2,000万回以上/年

研究助成成果の公開(現在)

研究助成機関

科研費
(MEXT/JSPS)

JST
ファンディング

その他
研究助成

データ収集

研究助成
成果データ
ベース

成果の公開

統合検索／研究者検索
(構想中)

KAKEN



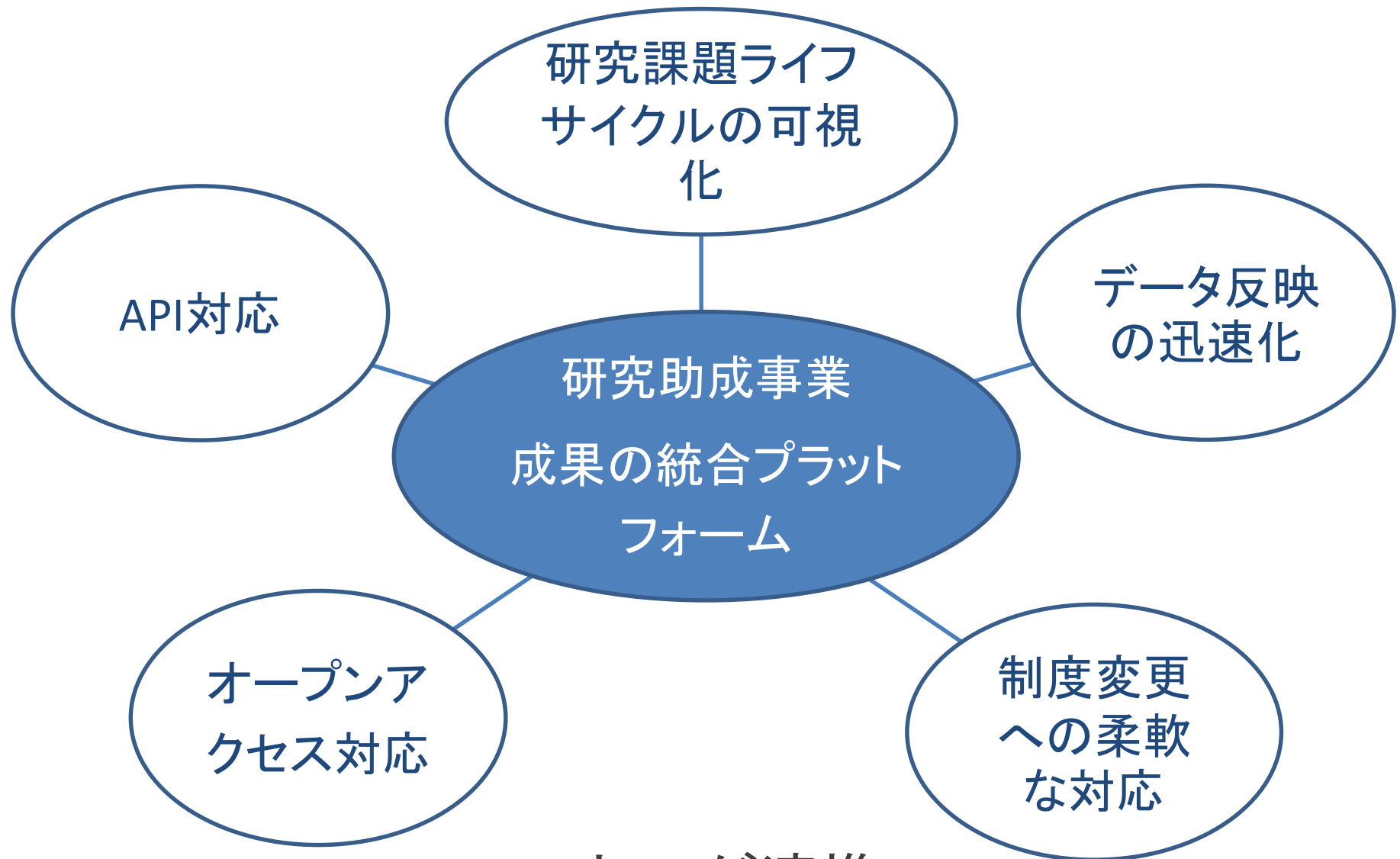
2016年4月
リニューアル

JSTプロジェクトデータベース



2015年9月末
公開開始

その他
研究助成



JSTとNIIが連携

JST

プロジェクトデータベース

JSTプロジェクトデータベースでは、科学技術振興機構(JST)が推進する競争的資金制度による研究課題等を検索することができます。JSTは、科学技術イノベーションの創出に向けて、戦略的な基礎研究、産学が連携した研究開発、国際的な科学技術共同研究など、さまざまな研究開発を推進しています。

△ 閉じる

研究領域名・研究課題名

制度・事業

研究期間(年度)

~

研究者情報

研究者名

研究者の所属機関

絞り込み

制度・事業

- ☐ CREST 17
- ☐ さきがけ 14
- ☐ SICORP 7
- ☐ RISTEX(社会技術研究開発) 8
- ☐ センター・オブ・イノベーションプログラム 2
- ☐ ERATO 1

研究課題種別

- ☐ 研究課題 40
- ☐ 研究領域 4

研究期間(年度)



2012 - 2015

研究機関

- ☐ 国立大学法人東京大学 10
- ☐ 大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 4
- ☐ 国立大学法人京都大学 8

検索結果: 44件 / ビッグデータ

表示件数: 20 ▼

1 2 3 > >>

適合度 ▼

1. **ビッグデータ**解析と強いネットワークによる災害への準備と対応

研究課題

[国際的な科学技術共同研究などの推進](#) > [国際科学技術共同研究推進事業](#) > [SICORP](#) > [アメリカ](#)

研究代表者 計 宇生 国立情報学研究所, 大学共同利用機関等の部局等, 教授

研究期間(年度) 2015-2017

概要

災害時には通信網を含む社会基盤の損傷が想定されるが、その一方で緊急時における通信量は平常時よりも大幅に増えることが東日本大震災時のデータからも明らかになっている。本研究では、災害に強いネットワークの構成ならびに、**ビッグデータ**の収集、解析、情報配信を行うシステムを対象とし、(1)複数の障害に対応可能であり、早期回復力と再生能力を有するネットワークの設計および資源配分、(2)災害前のデータ収集と解析、(3)災害発生時の状況判断・意思決定および情報伝達の課題について取り組む。本研究によって得られる成果は、特に大規模な災害への事前対策ならびに災害時対応として防災、減災および復興に役に立つことが期待される。

研究領域 [ビッグデータと災害](#)

2. **ビッグデータ**統合利活用促進のためのセキュリティ基盤技術の体系化

研究課題

[戦略的な研究開発の推進](#) > [戦略的創造研究推進事業](#) > [CREST](#)

研究代表者 宮地 充子 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学, 情報科学研究科, 教授

研究期間(年度) 2014-2019

概要

ビッグデータの解析結果は新製品開発など様々な活用が期待され、データ収集・解析・利用の促進・定着は重要です。本研究は**ビッグデータ**の収集・解析・利活用・所有者還元をセキュアかつフェアに実現する安全かつプライバシーに配慮した**ビッグデータ**の流通プラットフォームを実現します。各種セキュア**ビッグデータ**統合的利活用社会システムへの展開により、国際標準化の先導と情報産業の次世代主導権の獲得などの波及効果が望めます。

研究領域 [ビッグデータ統合利活用のための次世代基盤技術の創出・体系化](#)

研究者情報

姓名

所属機関

役割 ☐ 研究代表者 ☐ 領域代表者 ☐ 研究分担者 ☐ 連携研究者 ☐ 研究協力者 ☐ 特別研究員
☐ 受入研究者 ☐ 外国人特別研究員

研究者番号

報告書情報

報告書/評価種別 ☐ 実績報告書 ☐ 自己評価報告書 ☐ 研究進捗評価 ☐ 研究成果報告書概要 ☐ 中間評価報告書
☐ 事後評価報告書 ☐ 実施状況報告書(基金分) ☐ 実績報告書(基金分) ☐ 研究成果報告書(基金分)
☐ 実績報告書(一部基金分) ☐ 研究成果報告書(一部基金分) ☐ 研究成果報告書 ☐ 審査結果の所見
☐ 研究概要(採択時) ☐ 研究概要(研究進捗評価) ☐ 研究進捗評価(現地調査コメント)
☐ 研究進捗評価(評価結果) ☐ 研究進捗評価(検証) ☐ 評価の所見(追跡評価) ☐ 自己評価書(追跡評価)
☐ 研究概要(追跡評価) ☐ 中間評価(所見) ☐ 事後評価(所見)

成果物情報

文献書誌

国内・外国の別 ☐ 国内 ☐ 外国 各種ID

研究成果種別 ☐ 雑誌論文 ☐ 学会発表 ☐ 学会・シンポジウム開催 ☐ 図書 ☐ プレス/新聞発表 ☐ 備考
☐ 産業財産権 ☐ 文献書誌

年 ~

フリーワード

検索

> 詳細検索

検索結果：266件 / 研究分野: 総合系/情報学/情報学フロンティア/図書館情報学・人文社会情報学 AND 開始年度: 2010 TO *

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 > »

☐ すべて選択

XMLで出力

実行

表示件数:

20

研究開始日:新しい順

☐ 1. デジタルアーカイブ間の複合的・横断的連携によるコンテンツの利活用性高度化の研究

研究課題

研究種目 基盤研究(A)

研究分野 図書館情報学・人文社会情報学

研究機関 筑波大学

研究代表者 杉本 重雄 筑波大学, 図書館情報メディア研究科(系), 教授

研究期間(年度) 2016-04-01 - 2019-03-31 採択

☐ 2. 利用者の状況を考慮する探索的検索の技術

研究課題

研究種目 基盤研究(A)

研究分野 図書館情報学・人文社会情報学

研究機関 国立情報学研究所

研究代表者 神門 典子 国立情報学研究所, 大学共同利用機関等の部局等, 教授

研究期間(年度) 2016-04-01 - 2020-03-31 採択

☐ 3. 福島第一原子力発電所事故を教訓とした大規模緊急広域避難対策に関する社会情報学研究

研究課題

研究種目 基盤研究(A)

[◀ 前のページに戻る](#)

大学の研究・教育の診断を目的とする多次元アセスメント手法の開発

研究課題

研究課題/領域番号 25280121

研究種目 基盤研究(B)

審査区分 一般

研究分野 図書館情報学・人文社会情報学

研究機関 国立情報学研究所

研究代表者 孫 媛 国立情報学研究所, 大学共同利用機関等の部局等, 准教授 (00249939)

研究期間(年度) 2013-04-01 - 2016-03-31(予定)

サマリー

研究課題ステータス

採択(2015年度)

配分額 *注記

17,680千円 (直接経費: 13,600千円、間接経費: 4,080千円)
2015年度: 6,110千円 (直接経費: 4,700千円、間接経費: 1,410千円)
2014年度: 9,230千円 (直接経費: 7,100千円、間接経費: 2,130千円)
2013年度: 2,340千円 (直接経費: 1,800千円、間接経費: 540千円)

キーワード

評価指標, 書誌計量学, 診断, 多次元アセスメント

研究概要

世界大学ランキングなど従来の大学評価は、論文数や引用数に基づくビブリオメトリックス指標に大きく依拠しており、研究面に偏った評価となっている。大学を総合的に評価するには、もっと教育面に目を向けなければならない。目標設定に資する診断機能という点においても、現行の大学ランキングは十分な役割を果たしていない。本研究は、大学の研究力と教育力を多面的に捉え、大学の特徴を多次元で評価・診断する方法の開発を試みるものである。
初年度である平成25年度は、大学の研究面について科研費データを中心として研究を行った。まず、科研における大学間研究ネットワークを示す指標を提案し日本語論文データとの関連性を示した。さらに科研費データを用いて、分野分類のマッピング手法の開発を行った。具体的には、科研費分野分類と科研データに適用したLatent Dirichlet Allocationによるトピック分類のマッピングや、科研費分野分類とWeb of Scienceの分野分類のマッピング手法の検討を行った。そのほか、プレスリリース・新聞記事における大学研究の報道からみた各大学の研究の特徴を分析した。
大学の教育面については研究面における論文数、引用数のような確立された指標やデータが存在しない。そこで、大学ポートレート（国公立版）に国

報告書 (1件)

2013 実績報告書(一部基金分)

研究成果 (14件)

すべて 2014 2013

すべて 雑誌論文 学会発表

[雑誌論文] Alternating Recursive Method for Q-matrix Learning

2014 ▼

[雑誌論文] Comparative analysis on LDA-based classification and subject categories of the Japanese awards database of Grants-in-Aid for Scientific Research, KAKEN

2013 ▼

[雑誌論文] How does the newspaper describe scientific research result? — Attention to correlation of Press Releases and a newspaper article

2013 ▼

[雑誌論文] 学術研究のメディア報道における定量的調査研究 —プレスリリースと新聞報道の関係—

2013 ▼

[雑誌論文] An Automatic Extraction of Academia-Industry Collaborative Research and Development Documents on the Web

2013 ▼

[雑誌論文] Diagnostic Assessment for Improving Teaching Practice

2013 ▼

[雑誌論文] Designing Effective Feedback for Cognitive Diagnostic Assessment in Web-based Learning Environment

2013 ▼

[学会発表] 書誌リンケージに基づく研究分野マッピングの精度検証

2014 ▼

[学会発表] Designing Effective Feedback for Cognitive Diagnostic Assessment in Web-based Learning Environment

2013 ▼

[学会発表] 科研費分野-トピック分類マトリックスへの主成分分析の適用

2013 ▼

[前のページに戻る](#)

ナノ構造情報のフロンティア開拓－材料科学の新展開

領域

研究領域（略称） ナノ構造情報

サマリー

研究課題/領域番号 2505

研究種目 新学術領域研究(研究領域提案型)

領域代表者 田中 功 京都大学, 工学(系)研究科(研究院), 教授 (70183861)

研究期間(年度) 2013-06-28 - 2018-03-31

この領域に属する研究課題 公募研究（27件） 計画研究（10件） 総括班（1件） 国際活動支援班（1件）

URL : <https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-AREA-2505/>

公開日 : 2016-04-26

科学研究費助成事業データベースは、文部科学省および日本学術振興会が共同で運営している、科学研究費助成事業の概要（研究課題、研究種目、研究実施機関、研究実施年度、研究成果報告書、研究成果報告書要約、研究成果報告書要約要約）を収録したデータベースです。助成事業は全ての分野で行われていますので、本データベースで最新の研究成果を調べることができます。

フリーワード

サービス概要

よくある質問

お知らせ

利用規程

◀ 前のページに戻る

大学の研究・教育の診断を目的とする多次元アセスメント手法の開発

研究課題

サマリー



研究課題/領域番号

25280121

研究種目

基盤研究(B)

審査区分

一般

Database of Grants-in-Aid for Scientific Research(KAKEN) is a public database which includes information on adopted projects, assessment, and research achievements from the Grants-in-Aid for Scientific Research(KAKENHI) Program. This system is hosted by the National Institute of Informatics (NII) in cooperation with MEXT and JSPS.

Free word

Search

▽ Advanced Search

Information

FAQ

News

Terms of Use



Powered by NII

コンテンツの利用について

(1) KAKENで公開されるコンテンツの利用については、一部報告書等の作成者自身が著作権を持つコンテンツを除き、「文部科学省ウェブサイト利用規約」に準拠しています。「文部科学省ウェブサイト利用規約」はクリエイティブ・コモンズ・ライセンスの表示4.0国際 (<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode>) に規定される著作権利用許諾条件。以下「CC BY」といいます。) と互換性があり、本利用ルールが適用されるコンテンツはCC BYに従うことでもコンテンツを利用することができます。

(2) KAKENで公開されるコンテンツのうち、著作物であることを明示されている部分（2015年（平成27年度）以前の採択課題に関して提出された報告書等の一部）については、「国立情報学研究所学術コンテンツサービス利用規程」（利用目的）第5条第2項に準じてご利用ください。

研究助成成果の可視化
科研費の国際化対応



文部科学省
日本学術振興会
との連携協力

研究者パフォーマンスの分析／プロファイリング
研究プロセス（研究成果物、研究データ）の保全



大学との連携協力

オープンアクセス促進

- 発表文献からの本文到達率向上
- 機関リポジトリへの登録促進
- OAトラッキング



機関リポジトリ推進委員会
との連携協力

科研費データ (KAKEN)

採択
課題
79万件

報告書
148万件

成果文献 766万件

- 雑誌論文 242
- 図書 24
- 学会発表 201
- 産業財産権/文献 299

研究成果物(雑誌論文242万件)

● 正規化

- タイトル、著者
- 収録誌情報(誌名、巻／号、ページ、ISSN)
- オープンアクセス、謝辞

● 重複統合

- 実績・実施状況報告書
- 研究成果報告書

● ID管理

- 内部ID、DOI、PMID...

KAKEN

科研費成果文献
雑誌論文2,705,125件
(うちDOIを持つもの)
467,082件

JAIR

Japanese Institutional Repositories Online

本文のあるjournal article
249,070件
(うちDOIをもつもの)
46,676件

KAKENレコード11,118件
IRDBレコード5,913件
(ユニークDOIは5,811件)

平成26年度分

- 新学術領域(研究領域提案型): 3,441/13,076 (26.3%)
- 基盤S: 958/3,529 (27.1%)
- 基盤A: 2,984/13,088 (22.8%)
-

全体: 46,270/167,467 (27.6%)

- 研究者検索
 - 研究課題/研究成果物リスト
 - 研究課題の共同研究者
 - ORCID, e-Rad連携
- KAKEN/JAIROへのリンク追加
- ファンディング/OAプラットフォームへのデータ提供
 - OpenAIRE, ...
- 統合検索
- 収録範囲の拡大
 - 民間助成データベース, ...